

2021 関西シニア0 - 70リーグ

日 時 : 2021年10月15日(金)

場 所 : J-Green 堺 S-7

天 候 : 快晴

第1試合 京都暁FC 2 - 2 大阪FC
前半 1 - 1 (得点者:牛場)
前半 1 - 1 (得点者:木佐一)

【前半】

FW	牛場
MF	瀬戸 小林 坂岡(杉本)
	木佐一 小竹
DF	高瀬 中山養 津下 生谷
GK	平岡

【後半】

FW	牛場
MF	林俊 小林 杉本
	木佐一 小竹
DF	中川 高瀬 津下 辻
GK	橋本

試合経過

前半

- 1分 開始早々、小林から坂岡、小竹、牛場と良いパスが繋がり絶好の得点チャンスがあったが、惜しくもシュートが左に外れ、先取点ならず。
- 2分 右サイドでDFの連携ミスから、バックパスを相手に突っかけられて奪われ、ドリブルシュートを決められて失点、先制される。
- 14分 中盤左サイドで瀬戸からのパスを受けた小林が、相手DF裏に絶妙のスルーパスを通し走り込んだ牛場がドリブルからシュートを決める。待望の得点でやっと同点に追いつく。

後半

- 2分 後半立ち上がりから暁ペースで進める。2分、5分、11分と得点機会があったがゴールならず追加点が奪えない。
- 13分 林俊の左サイドからの低く速いセンターリング、木佐一がゴール前中央からワントラップシュート、これが見事に決まり2点目、逆転し勝越す。
- 18分 1点リード、残り2分。左サイドでDF間のパスミスを拾われ、ドリブルで持込まれPA付近からシュートを決められる。終了間際の失点で2:2の同点引分に終る。

戦評

大阪とは4月の関西予選以来半年振り、今年2度目の対戦である。前回はスコアレスドローの引分であった。暁はいつもと同じ、4・5・1 2ボランチの布陣で臨む。

前後半とも、暁ペースで進め得点機会も沢山あったが、なかなかゴールを決められず苦戦を強いられたが、2ゴールを奪う。逆に、DFは余り攻められていないにもかかわらず単純ミスから2失点。

残念ながらリードを守り切れず今回も同点引分に終る。ミスの原因はハッキリしているので次に生かしていけば良いと思う。

第2試合 京都暁FC 4 - 0 神戸FC
前半 1 - 0 (得点者:牛場)
前半 3 - 0 (得点者:林俊、牛場、小林)

【前半】

FW	小林	牛場
MF	林俊	
	瀬戸	杉本
	木佐一	
DF	中川	小竹 中山養 平岡
GK	橋本	

【後半】

小林	牛場
林俊	
瀬戸	杉本
	高瀬
生谷	津下 中山養 辻
	平岡

試合経過

前半

- 2分 2分牛場、6分瀬戸がシュートするがゴールならず。
13分 右サイド中央から小林が30m程快走し、牛場にパス、切替してシュートしようとするも相手DFに阻まれる。
16分 右サイド木佐一がドリブルの後、PA近くの牛場にパスが通り素早くシュート、ゴールを決める。先取点を奪い主導権を握る。
20分 終了間際、左サイド瀬戸からのパスを受けた牛場がドリブルで持込みシュートするもブロッされる。

後半

- 3分 杉本が右サイドタッチ沿いをドリブル、ゴールライン近くからセンターリングするも相手に阻まれる。
6分 小林からゴール前へ低く速いパス、牛場走り込みシュートするも右側に逸れる。
10分 瀬戸からの縦パスを林俊がワントラップし、左GA外近くからシュートを放ちゴール。追加点を奪い2点リードする。
14分 PA外中央からのFKを牛場が右足一閃ネットを揺らす。3点目をGet。余裕の展開となる。
19分 試合終了間際、右サイド杉本から、高瀬、林俊とパスか繋がり、最後小林がシュート、ダメ押しの4点目を決める。

戦評

神戸とは10月、高槻で対戦したばかりで、年配の方(金パンツ)が2~3名出場されていたにもかかわらず、得点出来ずスコアレスドローの引分に終わっている。

今日の神戸メンバーは、前回より若くいつもの顔ぶれが揃っているので、手ごわそう。

林俊監督から、ホームイーション変更の指示があり、4・4・2 中盤 MF もダイヤモンド型で 1 ボランチの布陣で臨む。
前後半とも、晓ペースで久し振りに楽な展開となり、快勝する。DF の頑張りでクリーンシートできたのも良かった。
ホームイーションを変えて攻めに 1 人増やしたことにより、攻撃に余裕と厚みがでけて、上手く機能したと思う。今後も色々試行錯誤していくば良いと思う。

2021. 10. 20 報告者 中山 養一

